

第3次安中市総合計画（案）に対する意見募集（パブリックコメント）の結果について

| No. | 該当頁 | 項目 | 意見および理由等 | 回答 | 修正の有無 |
|-----|-----|----------------------|---|--|-------|
| 1 | - | - | 1. 安中駅、磯部駅間の中間駅の誘致 2. 広大な土地を収用し、駐車場・公共用地・商業用地を確保 a. 駐車場は無料とする b. 公共用地は病院、公園等 3. 道路を拡張 | 本市では現在、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、地域公共交通計画の3計画を策定中です。これらの計画で「まちのまとまり」（一定の人口や都市機能の集積）の維持と、それらを繋ぐ公共交通ネットワークの形成を位置づけ、持続可能なまちづくりを目指してまいります。 その具体的な取組の一つとして、安中駅～磯部駅間への新駅設置と周辺まちづくりに向けた検討を進めています。 ご意見につきましては、検討の参考にさせていただきます。 | 無し |
| 2 | - | - | 全体にわかりきった事が書かれている。統計を示すのは基本となるが各項目の施策はほとんどの人が感じている。方向性の後の具体案を分科会等で検討してほしい。 意見対象として高校生との交換は非常に良いと思うが、安中市の良い所をみるには市外からの移住者に聞くのが良いのではないか。移住者リストは市役所で把握できていると思うのでアンケートを。 | (1)（「具体案を分科会等で検討してほしい」について） 施策推進の具体的な内容につきましては、毎年度「実施計画」を作成いたします。実施計画につきましては、市民に公表していくことを検討してまいります。 (2)（「市外からの移住者に聞くのが良い」について） 本計画を策定するにあたり、令和5年6月1日から6月23日の期間において転入者アンケートを実施しました。結果につきましては、市ホームページ内において「市民参画事業報告書」として公表しています。 | 無し |
| 3 | 38 | 基本施策1-1 少子化対策の推進 | 受診率が低いのは高崎市などの産婦人科で行っている人が多いためと思われ医療機関(特に産婦人科、緊急時の総合外科)の充実が必要。 | 妊婦健診及び産婦健診の受診率ですが、母子健康手帳交付時に受診券の発行を行っており、市外の医療機関でも使用ができます。市民が市外の医療機関で受診券を使用した場合でも、使用枚数に数えられます。一方で、途中で他市町村へ転出される方もいます。転出後は使用枚数に数えられないため、妊婦健診受診率82.7%、産婦健診受診率83.4%となっています。 (指標の修正について) パブリックコメント資料には一部誤解を招く表現がありました。以下のように訂正いたします。 指標名：「妊婦健診受診率」及び「産婦健診受診率」にそれぞれ「 （受診券使用率）」を追加。 基準値：「人」を「枚」に変更。 ※：受診券の言葉の説明を追加 | 有り |
| 4 | 54 | 基本施策2-5 地域医療体制の充実 | 国の基準を満たす県の14病院の中に碓氷病院・松井田病院が入っていない。 | ご意見の県の14病院につきましては、研修医が臨床研修を行う臨床研修病院のことであると推測します。公立碓氷病院、松井田病院は臨床研修病院ではありませんが、地域の皆様が安心して暮らすことができるような医療の提供に努めています。 | 無し |

| No. | 該当頁 | 項目 | 意見および理由等 | 回答 | 修正の有無 |
|-----|-----|-----------------------|---|--|-------|
| 5 | 64 | 基本施策3-3 公共交通の充実 | 観光用・通勤用・通学用に適した巡回バスの設置が良いと思う。 またJR駅に関しては磯部駅には安中駅にあるような長距離切符を購入できる販売機がない、温泉地であるのにこれがないのは不便(来市者に対して不親切)。 JR信越線の活性化には市役所の従業員や大手企業従業員向けにJR駅からのシャトルバスを運行するのはどうか、駐車場も狭く済む。ガソリン高騰が続くのでJR駅周辺に西松井田駅のように無料駐車場を設置。 | 本市では現在、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、地域公共交通計画の3計画を策定中です。これらの計画で「まちのまとまり」(一定の人口や都市機能の集積)の維持と、それらを繋ぐ公共交通ネットワークの形成を位置づけ、持続可能なまちづくりを目指してまいります。 その具体的な取組みの一つとして、公共交通の総合的な見直しと市内全域への展開に向けた検討を進めています。 ご意見につきましては、検討の参考にさせていただきます。 | 無し |
| 6 | 66 | 基本施策3-4 防災・減災対策の推進 | 安中市は地震が少なく碓氷川は河岸段丘で守られている。旧18号のかけ崩れなどは国に催促し、周辺部は予備費で賄う。もうかなり十分、予算は少なくてもよい。 | 令和5年8月15日に発生した、国道18号(旧道)の旧熊の平駅付近における路肩崩落につきましては、8月23日に道路を管理する群馬県に対し、早期復旧に関する要望書の提出を行いました。 また、市が管理する道路及び水路の今後見込まれる危険箇所への対策や災害復旧につきましては、最少の経費で最大の効果をあげるよう努めてまいります。 | 無し |
| 7 | 92 | 基本施策5-3 公園・広場の整備 | 児童公園に高齢者を呼び込む簡単な健康器具を設置するのはどうか。 | 現在の健康遊具は、児童から高齢者まで幅広い世代で利用できるものがありますので、児童公園を含めた公園の遊具を老朽化等により更新する際は、健康遊具も選択肢に入れ、地元と協議してまいりたいと考えています。 | 無し |
| 8 | 110 | 基本施策6-5 観光の振興 | 磯部温泉、鉄道むら等に富岡市・軽井沢町・埼玉県大宮市との関連を深め、宿泊を呼び込む。キャンプ地(八風山、学習の森)のPR。グランピング(天神山、後関城)の設置PR。 | 本市では、富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会により、近隣自治体と観光資源を有効に活用した広域観光の周遊性を高める取組を推進しております。ご提案いただきましたことも含め、本市にある多くの観光資源を活用し、地域の活性化につなげてまいります。 | 無し |
| 9 | 112 | 基本施策6-6 移住・定住の促進 | 「本市の魅力をさらに高める」というが、魅力は何と考えているのか。今地震が少ないのは大きなメリット。なぜ少ないかも説明が必要。本市への移住者の意見を聞くことも大事。 | 地震や大雨災害が少なく、恵まれた自然環境は本市の魅力の一つであると考えます。 (1) (「なぜ少ないかも説明が必要」について) ご意見を踏まえ以下のとおり修正いたします。 旧：本市は、地震や大雨災害が少なく、… 新：本市は、群馬県地震被害想定調査の結果からも、揺れにくく地盤が安定している地域となっており、気象庁等の統計データから見ても大きな地震や大雨災害が少なく、恵まれた自然環境にあります。また、市民アンケート結果においても、本市の住みやすい理由は「自然災害の心配が少ない」が最も多くなっています。…と修正します。 (2) (「移住者の意見を聞くことも大事」について) 本計画を策定するにあたり、令和5年6月1日から6月23日の期間において転入者アンケートを実施しました。結果につきましては、市ホームページ内において「市民参画事業報告書」として公表しています。 | 有り |